

平成29年度 御嵩町管内 ～経済動向調査報告書～



平成30年2月
御嵩町商工会

目次

Ⅰ. 調査概要	3
Ⅱ. 御嵩町の産業構造	4~5
Ⅲ. アンケート回答結果	6~21
(資料)アンケート調査票	22~24

I. 調査概要

1. 調査目的

近年、小規模事業者を取り巻く経済環境が大きく変化し小規模事業者の経営は厳しさを増しています。経済のグローバル化による競争の激化、事業者の高齢化による経営意欲の低下、人材確保難など様々な課題により売上の低下や廃業が顕著になっています。本調査は、小規模事業者を取り巻く経済動向や内部環境を把握し、個々の事業計画策定等の基礎資料として活用し、小規模事業者の持続的発展に役立てていただくことを目的としています。

2. 調査対象

御嵩町管内小規模事業者等

3. 調査期間

平成29年11月1日 ～ 平成29年11月30日

4. 調査方法

- ①アンケートを郵送し、返信もしくはFAXによる回収
- ②御嵩町商工会巡回による直接回収

5. 集計数（回収率）

対象：260事業所（回収数108、回収率41.5%）

6. 調査機関・事務局

御嵩町商工会

住所 岐阜県可児郡御嵩町御嵩 959-1

電話 0574-67-1181

7. 報告書作成者

オフィス・インサイドアウト

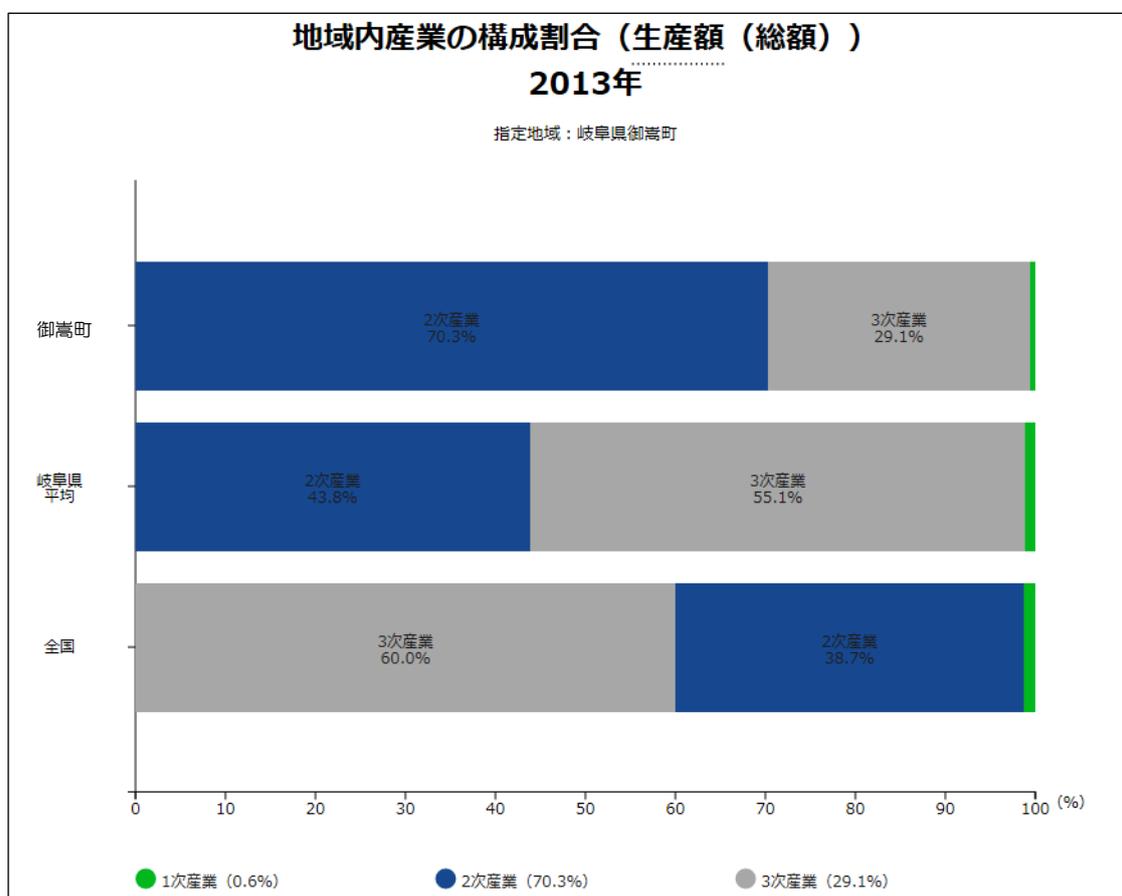
中小企業診断士 水野輝彦

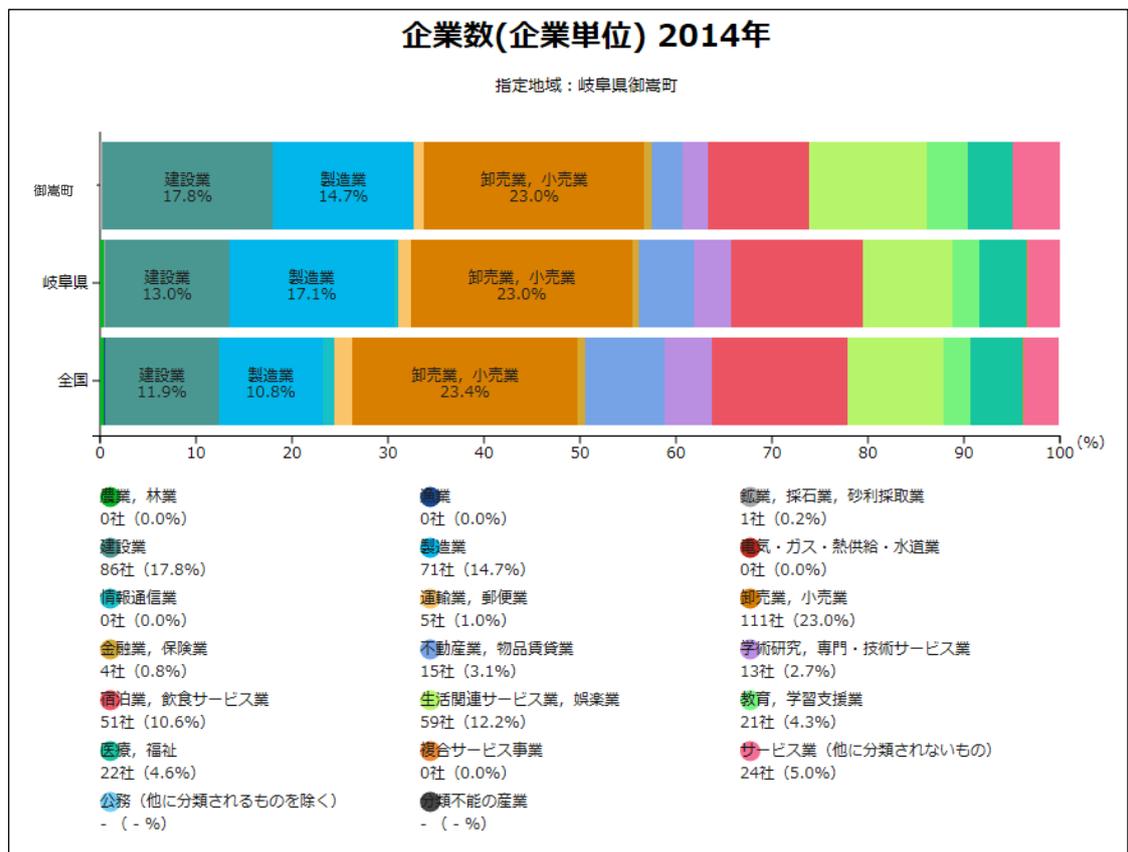
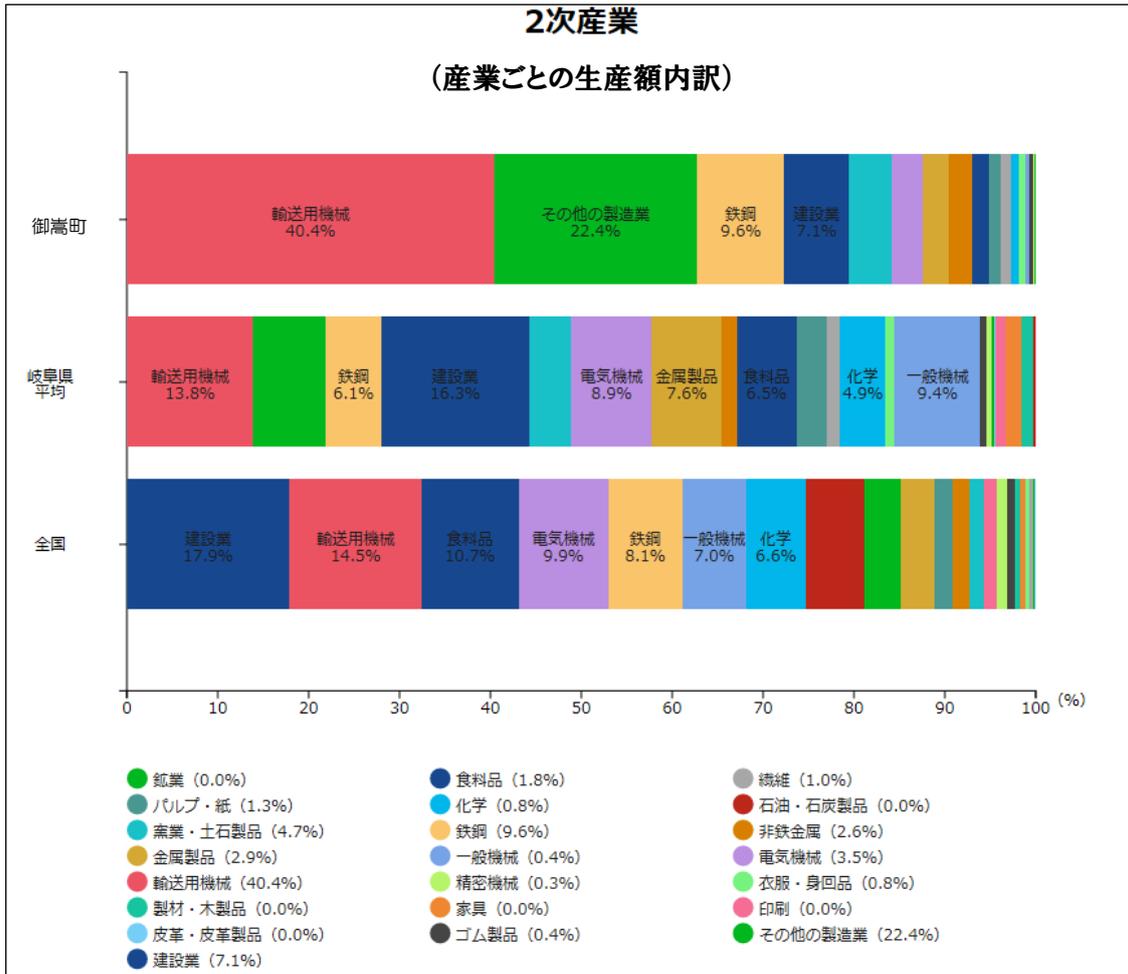
II. 御嵩町の産業構造

御嵩町の産業は生産額で見ると、全国平均、岐阜県平均と比較して2次産業の割合が高く、全産業の約7割を占めている。その中でも「輸送用機械」、「その他の製造業」の比率が2次産業全体の6割を超えており非常に高いことがわかる。

一方で、企業数では、「建設業」が最も多く「製造業」の企業数は、岐阜県平均を下回っている。「卸売業・小売業」の企業数は、全国平均、岐阜県平均並みである。

※地域経済分析システム（RESAS（リーサス））：経済産業省、内閣官房（まち・ひと・しごと創生本部）のデータを用いて作成





Ⅲ. アンケート回答結果

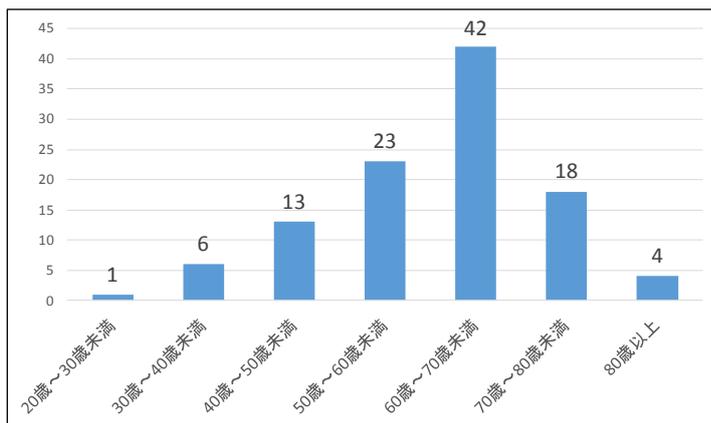
◆基本情報

アンケートに回答頂いた代表者等の年齢層は、「60歳～70歳未満」が最も多く、次いで「50歳～60歳未満」であった。全体としては、50歳以上の代表者が約8割を占めている。

業種分類では、「小売業」と「建設業」が最も多く、次いで「製造業」であった。また、従業員数は「0人」（代表者のみ）が最も多く従業員数5人までの回答者が全体の8割強と小規模事業者が大半を占めている。

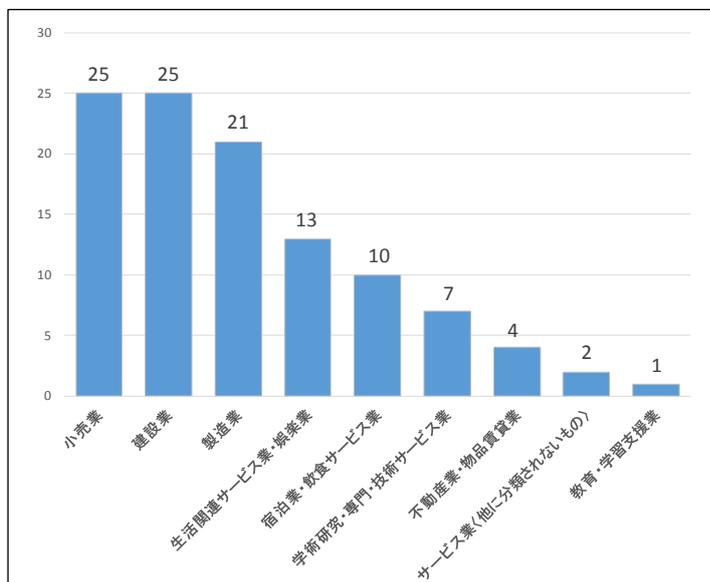
事業形態は、個人事業主が最も多く全体の6割弱を占めている。売上規模は、「500万円～1千万円未満」、「2千万円～4千万円未満」の層が多く、売上高4千万円未満の事業者が全体の6割強を占めている。

【代表者の年齢構成】



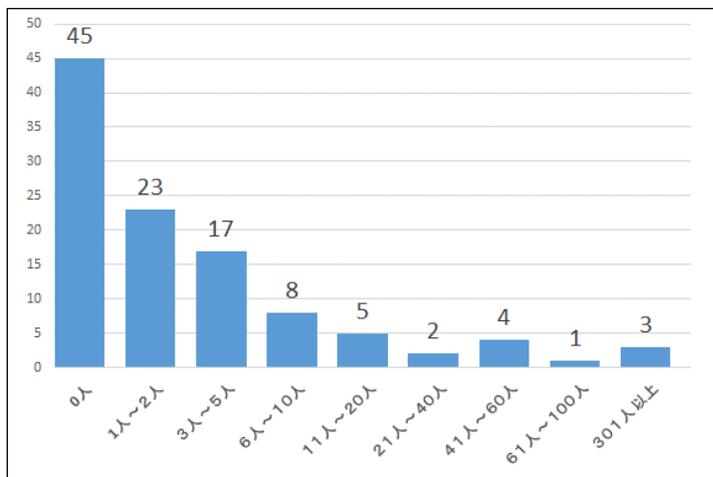
集計項目	集計数	%
20歳～30歳未満	1	0.93%
30歳～40歳未満	6	5.61%
40歳～50歳未満	13	12.15%
50歳～60歳未満	23	21.50%
60歳～70歳未満	42	39.25%
70歳～80歳未満	18	16.82%
80歳以上	4	3.74%
総計	107	100.00%

【業種分類】



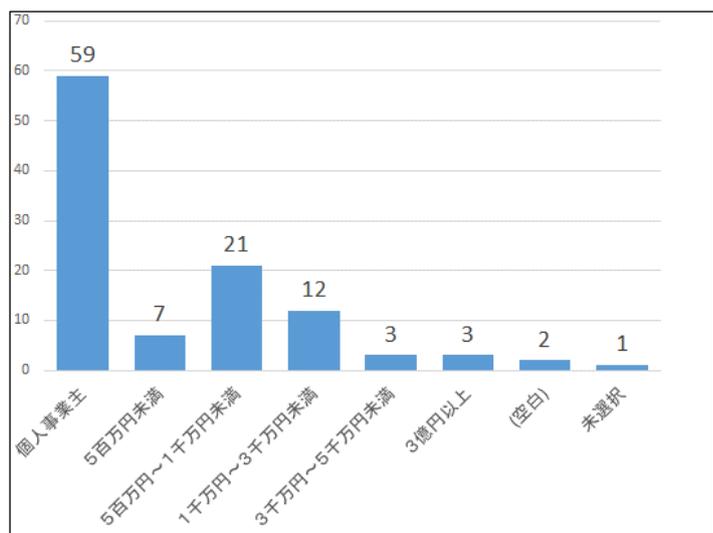
集計項目	集計数	%
小売業	25	23.15%
建設業	25	23.15%
製造業	21	19.44%
生活関連サービス業・娯楽業	13	12.04%
宿泊業・飲食サービス業	10	9.26%
学術研究・専門・技術サービス業	7	6.48%
不動産業・物品賃貸業	4	3.70%
サービス業(他に分類されないもの)	2	1.85%
教育・学習支援業	1	0.93%
総計	108	100.00%

【従業員数別企業構成】



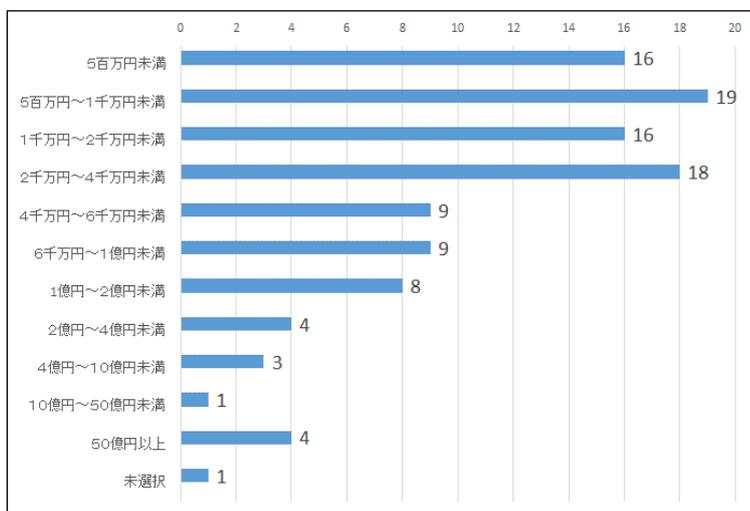
集計項目	集計数	%
0人	45	41.67%
1人~2人	23	21.30%
3人~5人	17	15.74%
6人~10人	8	7.41%
11人~20人	5	4.63%
21人~40人	2	1.85%
41人~60人	4	3.70%
61人~100人	1	0.93%
301人以上	3	2.78%
総計	108	100.00%

【資本金別企業構成】



集計項目	集計数	%
個人事業主	59	55.66%
5百万円未満	7	6.60%
5百万円~1千万円未満	21	19.81%
1千万円~3千万円未満	12	11.32%
3千万円~5千万円未満	3	2.83%
3億円以上	3	2.83%
(空白)	2	0.00%
未選択	1	0.94%
総計	108	100.00%

【売上規模別企業構成】



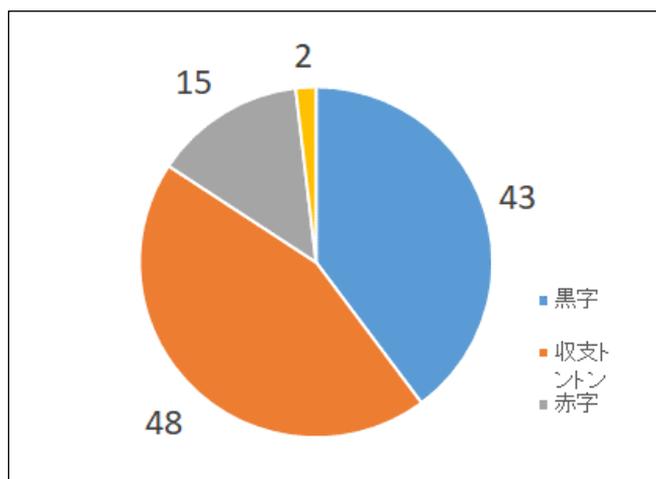
集計項目	集計数	%
5百万円未満	16	14.81%
5百万円~1千万円未満	19	17.59%
1千万円~2千万円未満	16	14.81%
2千万円~4千万円未満	18	16.67%
4千万円~6千万円未満	9	8.33%
6千万円~1億円未満	9	8.33%
1億円~2億円未満	8	7.41%
2億円~4億円未満	4	3.70%
4億円~10億円未満	3	2.78%
10億円~50億円未満	1	0.93%
50億円以上	4	3.70%
未選択	1	0.93%
総計	108	100.00%

◆収支状況と今後の展望

直近の決算値は、「黒字」と「収支トントン」が概ね均衡しており、やや「収支トントン」が多い状況である。「黒字」と「収支トントン」が全体の8割強を占めている。一方で、来期の見通しは、「黒字」よりも「収支トントン」の方が多く全体のおよそ5割を占めている。

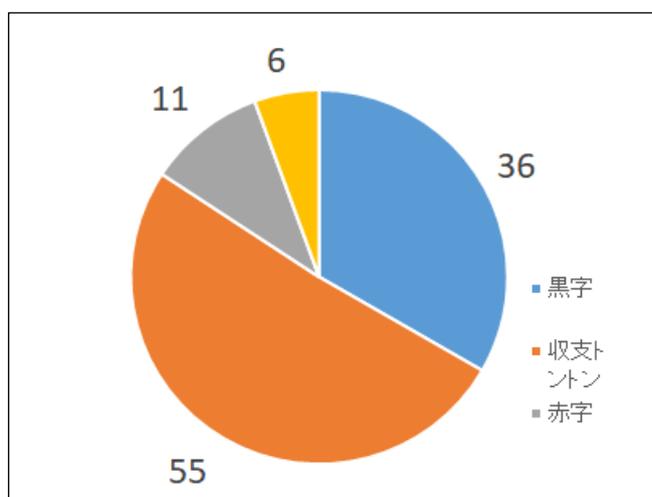
今後の経営の見通しは、「現状維持」が最も多く全体の6割強を占めている。反面、「廃業を検討」している事業者も1割強存在していることがわかる。市場規模（需要の動向）の見通しは、「横ばい」と回答した事業者が4割弱と最も多く、次いで「縮小見込」が3割強と続いている。競争状況（代替品・競合参入）の見通しも、「横ばい」が最も多いが、「わからない」と並んで競争は「拡大見込」と回答した事業者もそれぞれ2割5分の割合で存在している。

【直近の決算値】



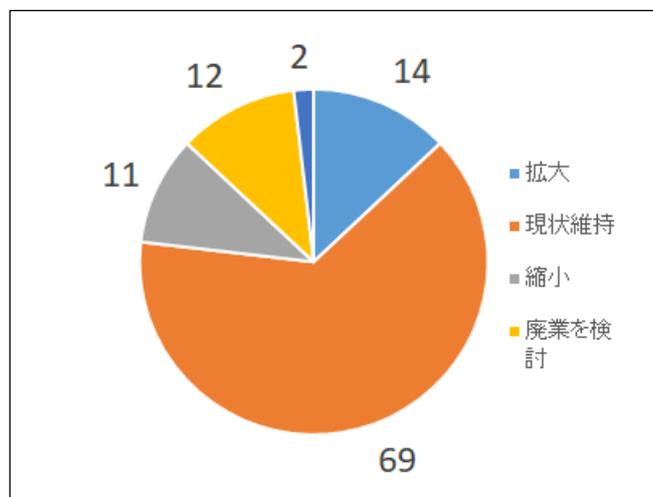
集計項目	集計数	%
黒字	43	39.81%
収支トントン	48	44.44%
赤字	15	13.89%
未選択	2	1.85%
総計	108	100.00%

【来期の見通し】



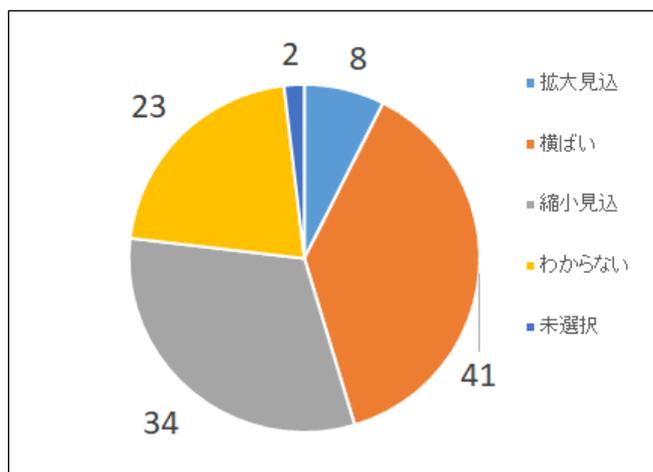
集計項目	集計数	%
黒字	36	33.33%
収支トントン	55	50.93%
赤字	11	10.19%
未選択	6	5.56%
総計	108	100.00%

【今後の経営の見通し】



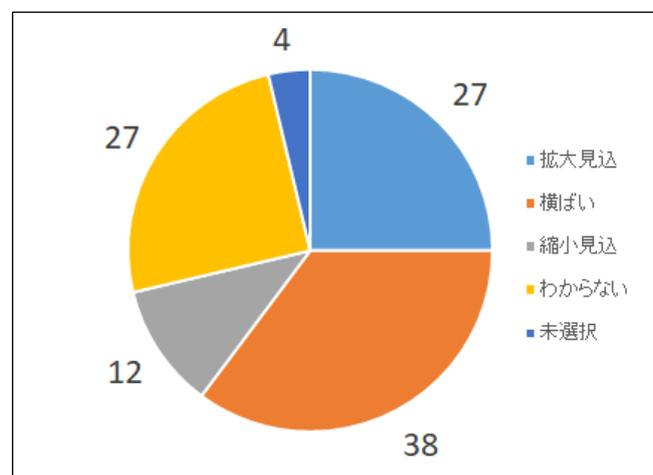
集計項目	集計数	%
拡大	14	12.96%
現状維持	69	63.89%
縮小	11	10.19%
廃業を検討	12	11.11%
未選択	2	1.85%
総計	108	100.00%

【市場規模(需要の動向)の見通し】



集計項目	集計数	%
拡大見込	8	7.41%
横ばい	41	37.96%
縮小見込	34	31.48%
わからない	23	21.30%
未選択	2	1.85%
総計	108	100.00%

【競争状況(代替品・競合参入)の見通し】



集計項目	集計数	%
拡大見込	27	25.00%
横ばい	38	35.19%
縮小見込	12	11.11%
わからない	27	25.00%
未選択	4	3.70%
総計	108	100.00%

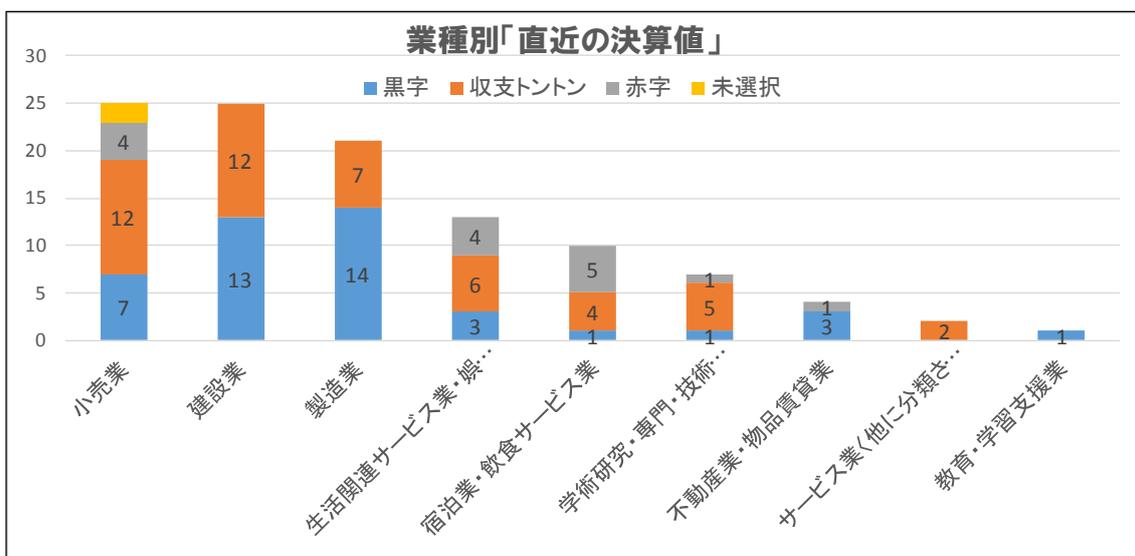
◆業種別の収支状況と今後の展望

業種別の直近の決算値は、「製造業」、「建設業」は比較的「黒字」が多い。一方で、サービス業は全般的に「収支トントン」、もしくは「赤字」の割合が多い。来期の見通しも傾向としては同じである。

今後の経営の見通しは、業種に関わらず概ね「現状維持」と回答した事業者が多い。現在、「黒字」割合が5割を超えている「建設業」や「製造業」でも「現状維持」とする傾向が強い特徴がある。

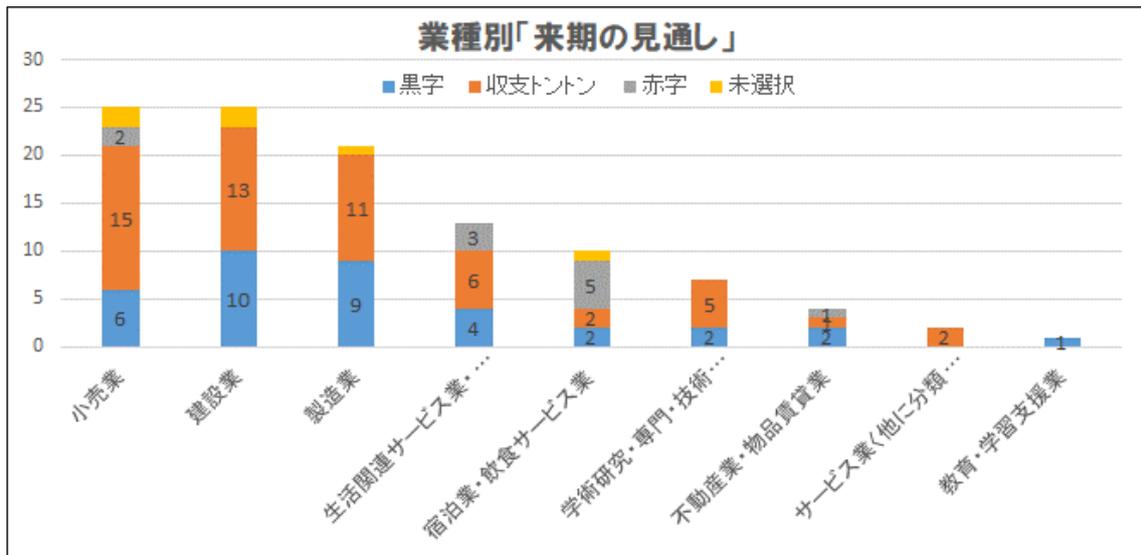
市場規模（需要の動向）の見通しでは、全体として「拡大見込」とする事業者は少なく、「小売業」だけが突出して「縮小見込」と回答した事業者が多い（6割強）状況である。また、競争状況（代替品・競合参入）の見通しは、「小売業」、「生活関連サービス業・娯楽業」で競争が「拡大見込」と回答した事業者が比較的多く、全体としては「横ばい」、「わからない」が多かった。

【直近の決算値】



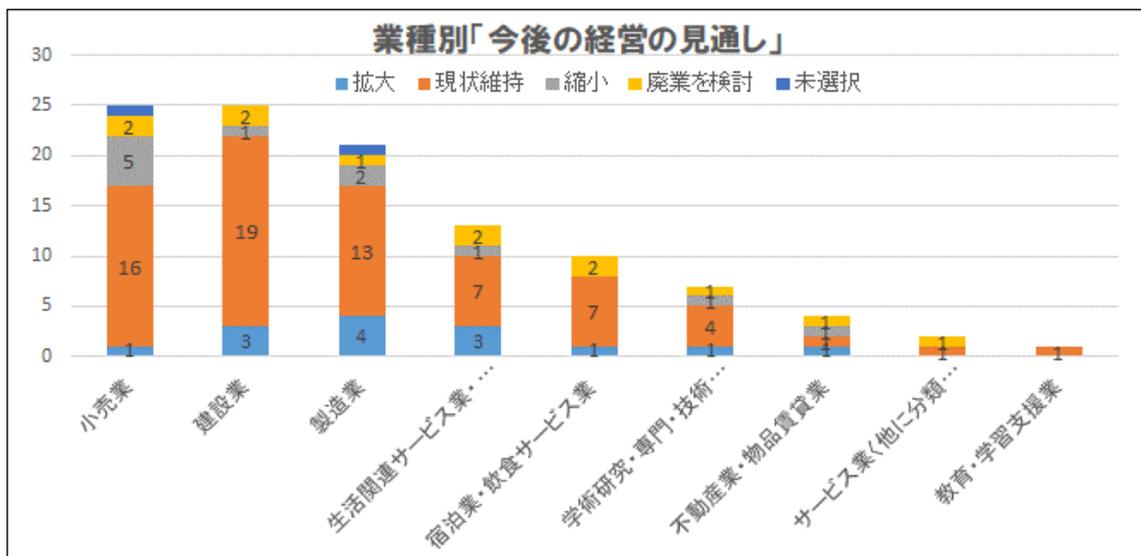
割合	黒字	収支トントン	赤字	未選択	総計
小売業	28.0%	48.0%	16.0%	8.0%	100.0%
建設業	52.0%	48.0%	0.0%	0.0%	100.0%
製造業	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
生活関連サービス業・娯楽業	23.1%	46.2%	30.8%	0.0%	100.0%
宿泊業・飲食サービス業	10.0%	40.0%	50.0%	0.0%	100.0%
学術研究・専門・技術サービス業	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	100.0%
不動産業・物品賃貸業	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	100.0%
サービス業(他に分類されないもの)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
教育・学習支援業	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総計	39.8%	44.4%	13.9%	1.9%	100.0%

【来期の見通し】



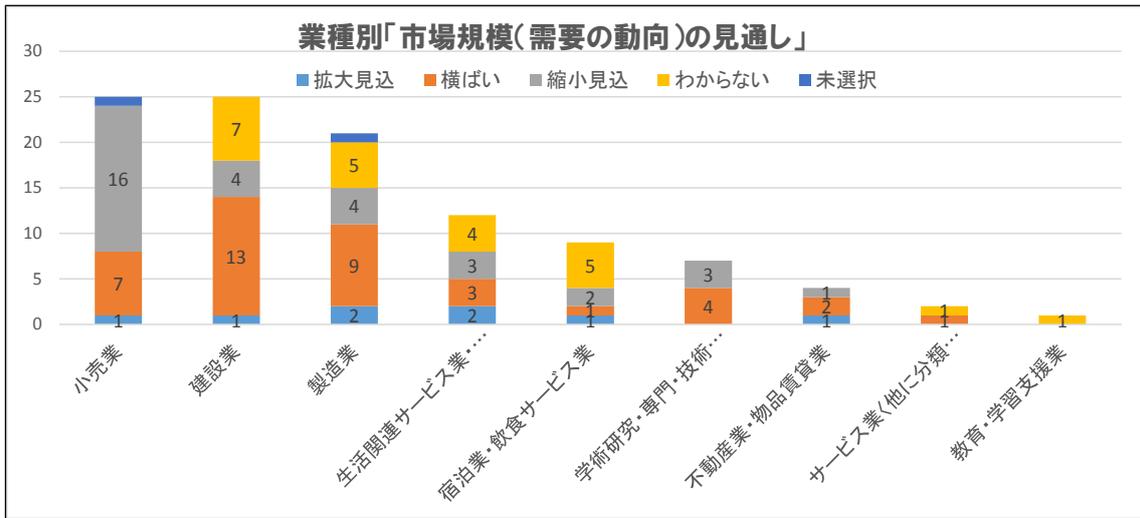
割合	黒字	収支トントン	赤字	未選択	総計
小売業	24.0%	60.0%	8.0%	8.0%	100.0%
建設業	40.0%	52.0%	0.0%	8.0%	100.0%
製造業	42.9%	52.4%	0.0%	4.8%	100.0%
生活関連サービス業・娯楽業	30.8%	46.2%	23.1%	0.0%	100.0%
宿泊業・飲食サービス業	20.0%	20.0%	50.0%	10.0%	100.0%
学術研究・専門・技術サービス業	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	100.0%
不動産業・物品賃貸業	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
サービス業(他に分類されないもの)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
教育・学習支援業	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総計	33.3%	50.9%	10.2%	5.6%	100.0%

【今後の経営の見通し】



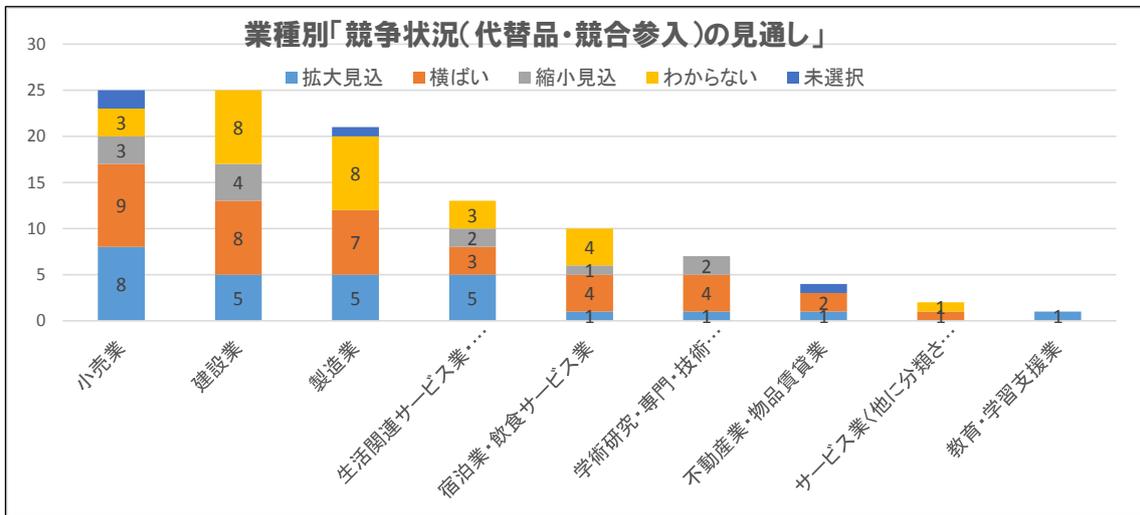
割合	拡大	現状維持	縮小	廃業を検討	未選択	総計
小売業	4.0%	64.0%	20.0%	8.0%	4.0%	100.0%
建設業	12.0%	76.0%	4.0%	8.0%	0.0%	100.0%
製造業	19.0%	61.9%	9.5%	4.8%	4.8%	100.0%
生活関連サービス業・娯楽業	23.1%	53.8%	7.7%	15.4%	0.0%	100.0%
宿泊業・飲食サービス業	10.0%	70.0%	0.0%	20.0%	0.0%	100.0%
学術研究・専門・技術サービス業	14.3%	57.1%	14.3%	14.3%	0.0%	100.0%
不動産業・物品賃貸業	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
サービス業(他に分類されないもの)	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
教育・学習支援業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総計	13.0%	63.9%	10.2%	11.1%	1.9%	100.0%

【市場規模(需要の動向)の見通し】



割合	拡大見込	横ばい	縮小見込	わからない	未選択	総計
小売業	4.0%	28.0%	64.0%	0.0%	4.0%	100.0%
建設業	4.0%	52.0%	16.0%	28.0%	0.0%	100.0%
製造業	9.5%	42.9%	19.0%	23.8%	4.8%	100.0%
生活関連サービス業・娯楽業	16.7%	25.0%	25.0%	33.3%	0.0%	100.0%
宿泊業・飲食サービス業	11.1%	11.1%	22.2%	55.6%	0.0%	100.0%
学術研究・専門・技術サービス業	0.0%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	100.0%
不動産業・物品賃貸業	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
サービス業(他に分類されないもの)	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
教育・学習支援業	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
総計	7.5%	37.7%	31.1%	21.7%	1.9%	100.0%

【競争状況(代替品・競合参入)の見通し】



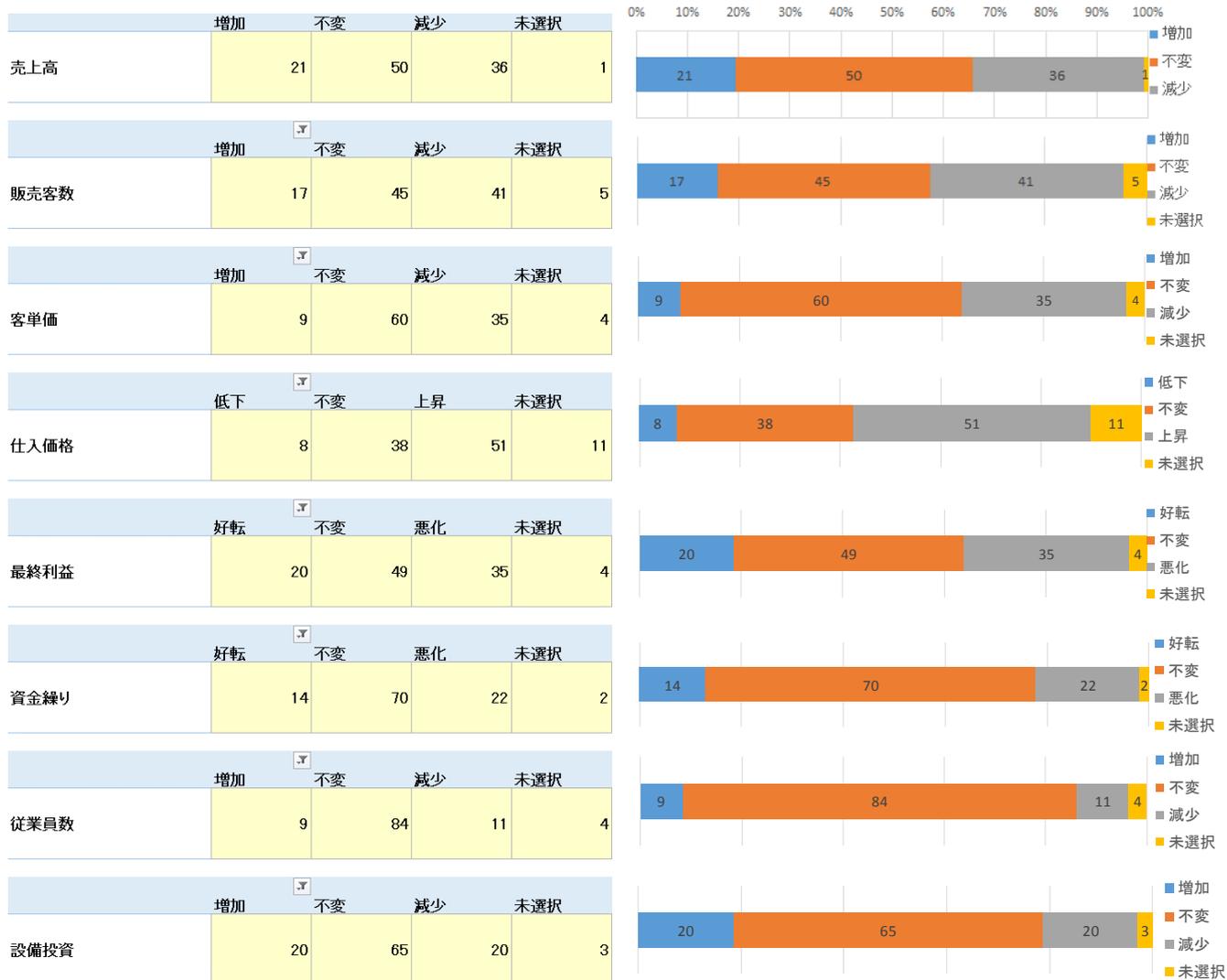
割合	拡大見込	横ばい	縮小見込	わからない	未選択	総計
小売業	32.0%	36.0%	12.0%	12.0%	8.0%	100.0%
建設業	20.0%	32.0%	16.0%	32.0%	0.0%	100.0%
製造業	23.8%	33.3%	0.0%	38.1%	4.8%	100.0%
生活関連サービス業・娯楽業	38.5%	23.1%	15.4%	23.1%	0.0%	100.0%
宿泊業・飲食サービス業	10.0%	40.0%	10.0%	40.0%	0.0%	100.0%
学術研究・専門・技術サービス業	14.3%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
不動産業・物品賃貸業	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%
サービス業(他に分類されないもの)	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
教育・学習支援業	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総計	25.0%	35.2%	11.1%	25.0%	3.7%	100.0%

◆景況感

前年と比較した景況感は、各項目「仕入価格」以外は、「不変」と回答した事業者が最も多かった。特に、「客単価」、「資金繰り」、「従業員数」、「設備投資」は「不変」と回答した割合が過半数であった。

国際情勢等によりガソリン価格や資源価格が上昇しているため、「仕入価格」が上昇していると考えられる。ただし、「売上高」を「増加」、「不変」とした事業者71に対して、「最終利益」を「好転」、「不変」とした事業者69は、ほぼ均衡しているため、現時点では「仕入価格」上昇の影響は最終利益に影響を与えているわけでないと言える。

【景況感(前年比)】



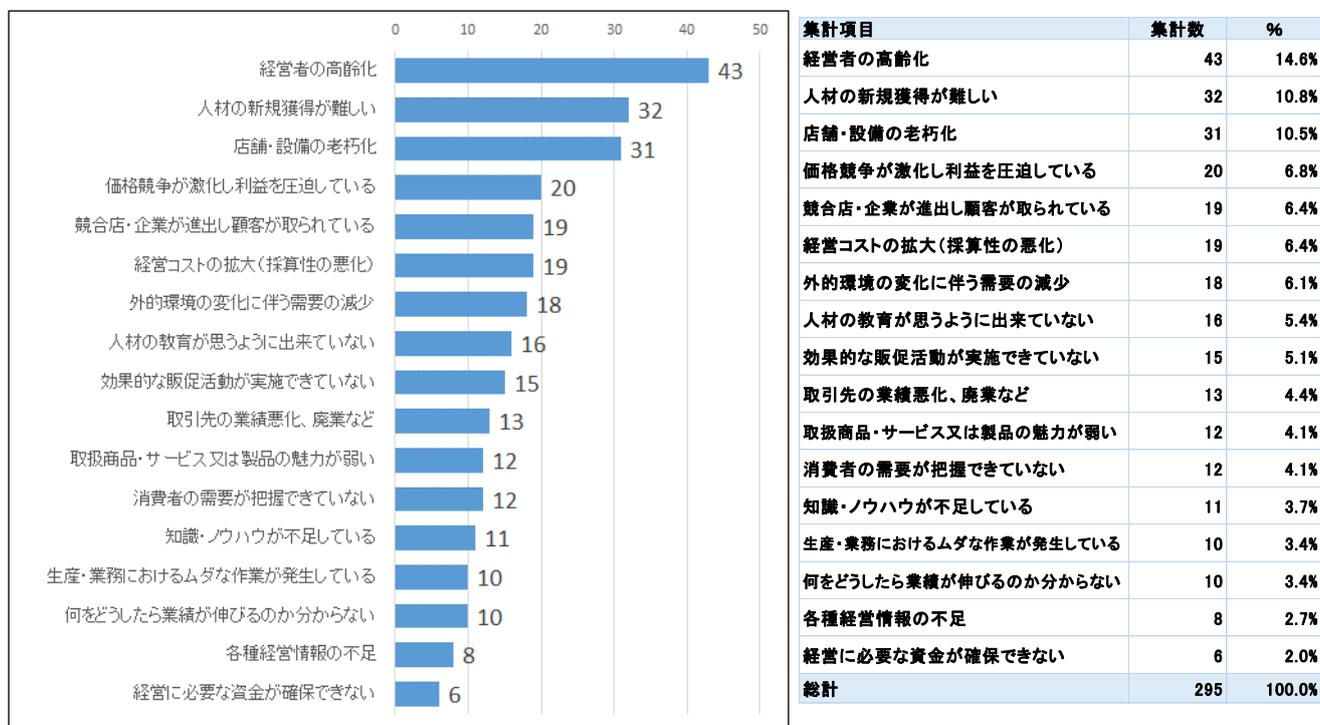
◆経営上の問題点と商工会への支援要望

経営上の問題点は、多様であるが上位2位は「経営者の高齢化」、「人材の新規獲得が難しい」であり、8位にも「人材の教育が思うように出来ていない」が入っていることから、人に関わる問題が比較的多く取上げられている。また、上位には「価格競争が激化し利益を圧迫している」や「競合店・企業が進出し顧客が取られている」、「外的環境の変化に伴う需要の減少」等、外部環境の変化による影響を経営上の問題として取上げる傾向も見られる。

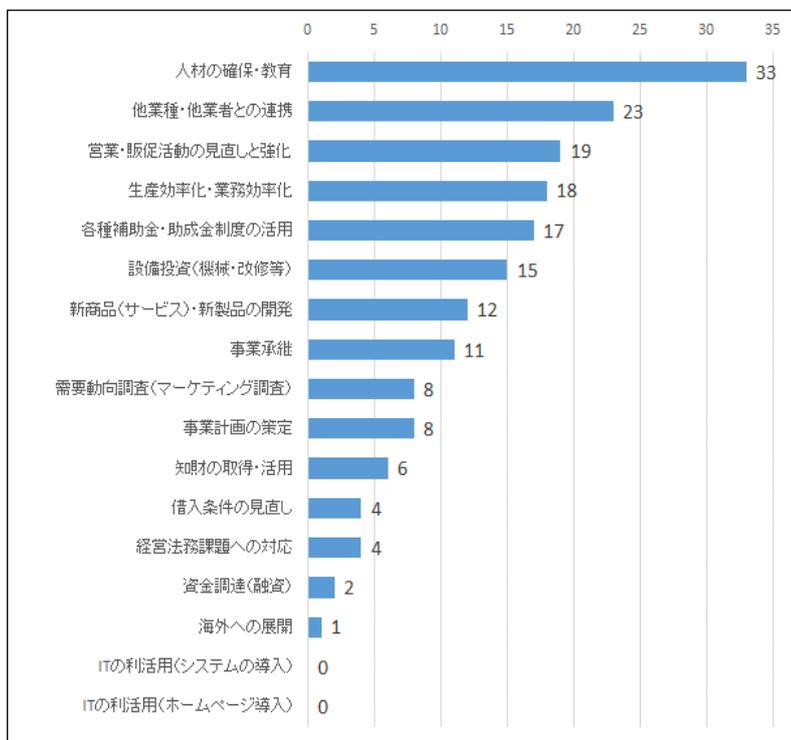
一方で経営課題も、1位は「人材の確保・教育」と人に関わる課題となっている。また以下、「他業種・他業者との連携」、「営業・販促活動の見直しと強化」、「生産効率化・業務効率化」、「各種補助金・助成金制度の活用」と多様な項目が続いている。

それら経営課題等の解決のため商工会への支援を希望するか、希望しないかについては、「支援を希望する」37者よりも「支援を希望しない」55者の方が多くなっている。「支援を希望しない」理由としては、自社独自で解決すべき課題であると考えている可能性や、商工会に依頼しても解決する問題、課題ではないと考えている可能性がある。

【経営上の問題点】

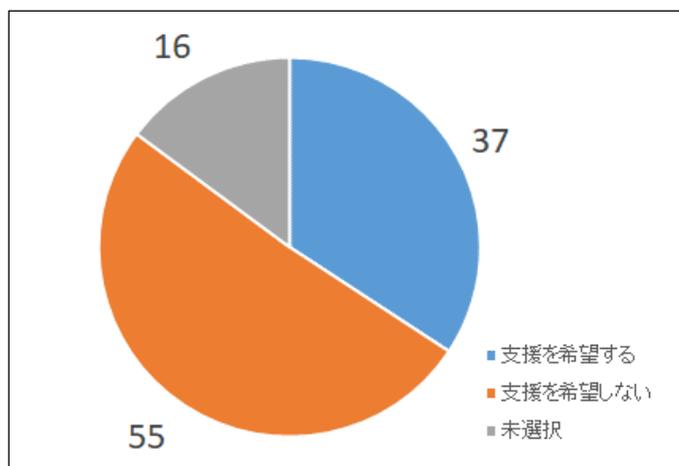


【事業者の考える経営課題】



集計項目	集計数	%
人材の確保・教育	33	18.2%
他業種・他業者との連携	23	12.7%
営業・販促活動の見直しと強化	19	10.5%
生産効率化・業務効率化	18	9.9%
各種補助金・助成金制度の活用	17	9.4%
設備投資(機械・改修等)	15	8.3%
新商品(サービス)・新製品の開発	12	6.6%
事業承継	11	6.1%
需要動向調査(マーケティング調査)	8	4.4%
事業計画の策定	8	4.4%
知財の取得・活用	6	3.3%
借入条件の見直し	4	2.2%
経営法務課題への対応	4	2.2%
資金調達(融資)	2	1.1%
海外への展開	1	0.6%
ITの利活用(システムの導入)	0	0.0%
ITの利活用(ホームページ導入)	0	0.0%
総計	181	39.2%

【商工会への支援要望】



集計項目	集計数	%
支援を希望する	37	34.26%
支援を希望しない	55	50.93%
未選択	16	14.81%
総計	108	100.00%

◆事業承継の状況

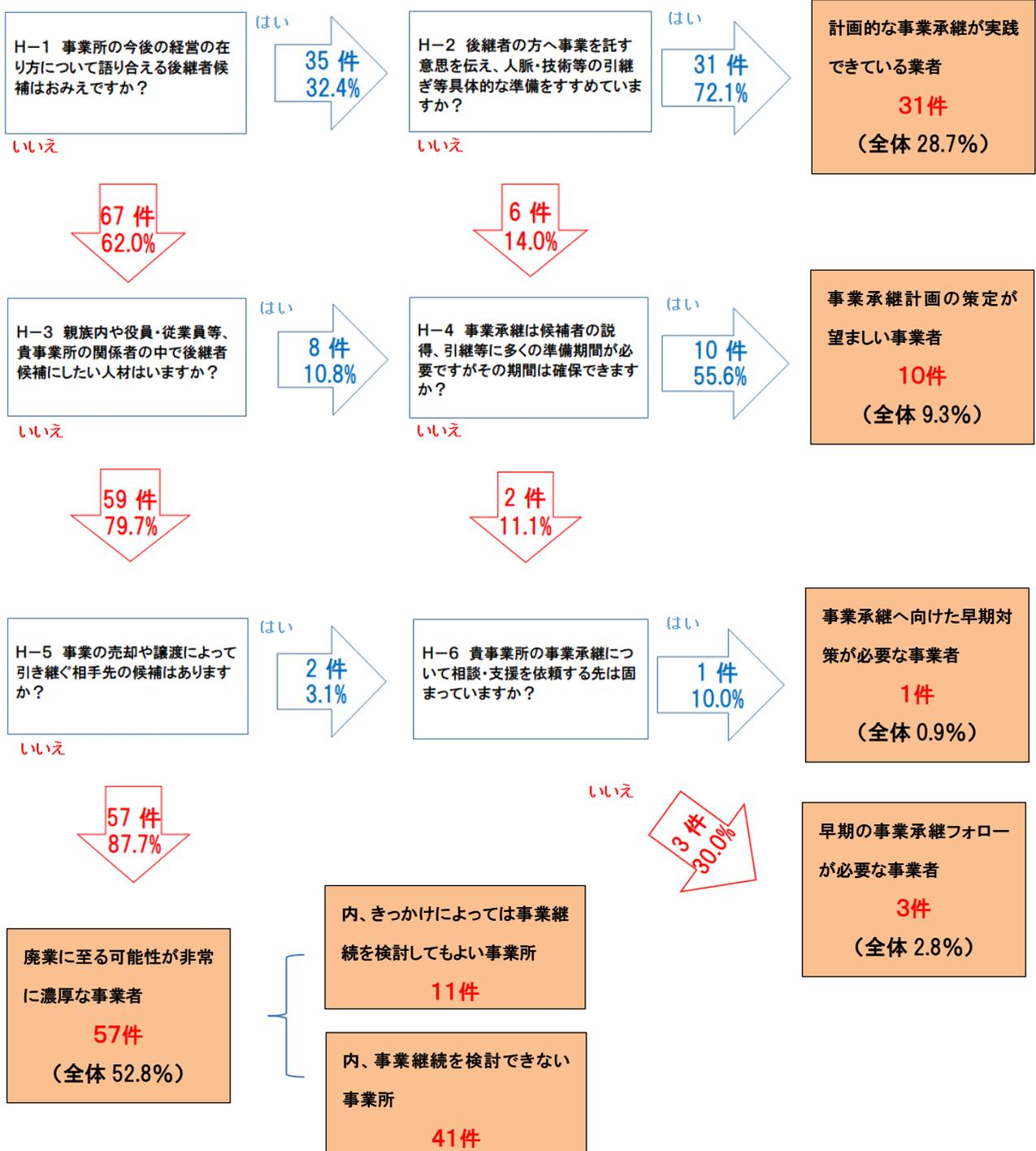
事業承継の準備状況は、後継者候補が「いない事業者」は「いる事業者」の約2倍であり多くの事業者に後継者候補がないことがわかる。一方で、後継者候補がいる事業者の多くは後継者に対して事業を託す意思を伝え引継ぎ準備を進めていることがわかる。それら、計画的な事業承継が実践できているのは全体の3割弱である。

後継者候補が「いない事業者」の8割は、後継者候補にしたい人材もおらず、その多くは事業の売却や譲渡の可能性も低いため、廃業に至る可能性が高いと言える。その割合は全体の5割強である。ただし、その内事業譲渡などきっかけによっては事業継続を検討してもよいとする事業者は2割程度ある。

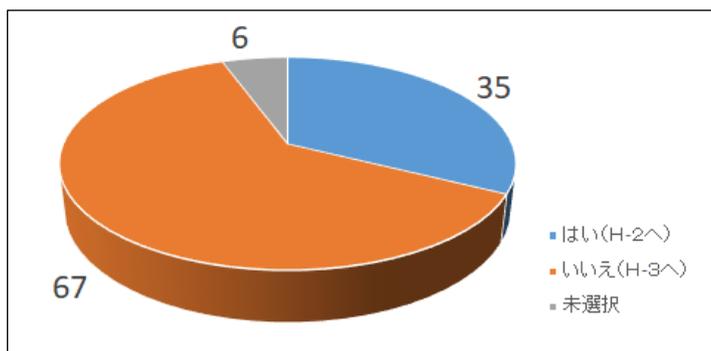
後継者候補がいない事業者の中にも、後継者候補にしたい人材がおり、準備期間の確保が可能な事業者もいる。また、後継者候補がおり、現時点では具体的な準備を進めていないものの、準備期間を確保することが可能な事業者もいる。前者と後者を合わせると全体の1割弱存在しており、これらは事業承継計画の作成を検討する必要があると言える。

回答者の事業承継相談機関は、「どこにも相談していない」が全体の4割強を占めており、事業承継に関わる相談は誰にも相談していない実態が浮き彫りとなった。それに次いで多いのが、「税理士・弁護士等」で約3割を占めている。「商工会・商工会議所」は1割弱である。

【事業承継診断】

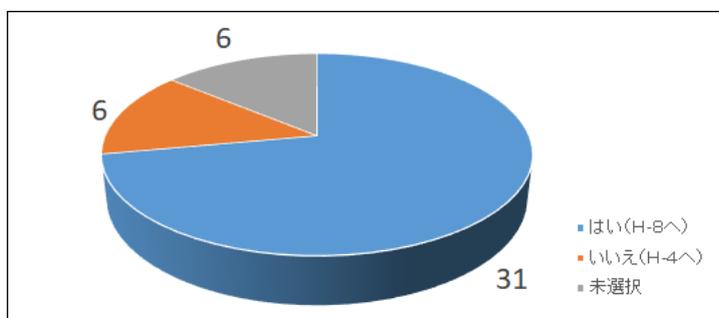


【H-1】事業所の今後の経営の在り方について語り合える後継者候補はおみえですか？



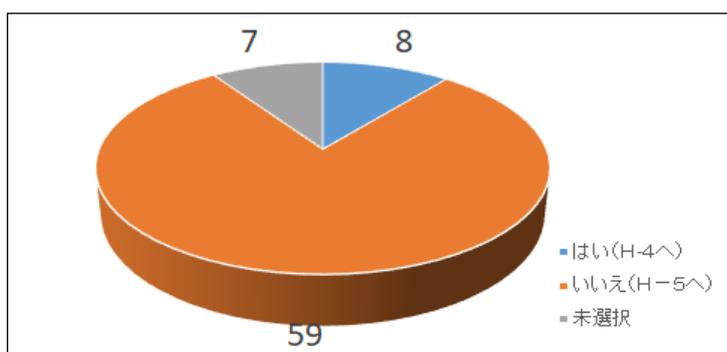
集計項目	集計数	%
はい(H-2へ)	35	32.41%
いいえ(H-3へ)	67	62.04%
未選択	6	5.56%
総計	108	100.00%

【H-2】後継者の方へ事業を託す意思を伝え、人脈・技術等の引継ぎ等具体的な準備をすすめていますか？



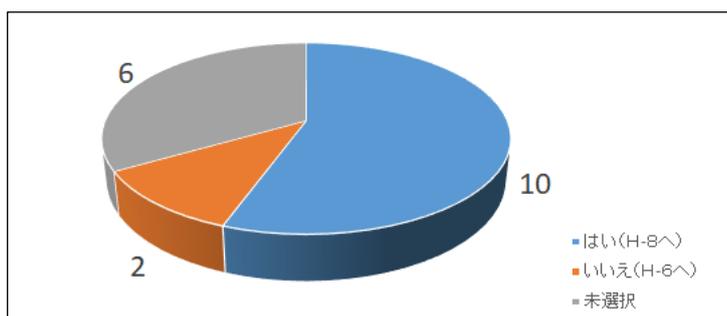
集計項目	集計数	%
はい(H-8へ)	31	72.09%
いいえ(H-4へ)	6	13.95%
未選択	6	13.95%
総計	43	100.00%

【H-3】親族内や役員・従業員等、貴事業所の関係者の中で後継者候補にしたい人材はいますか？



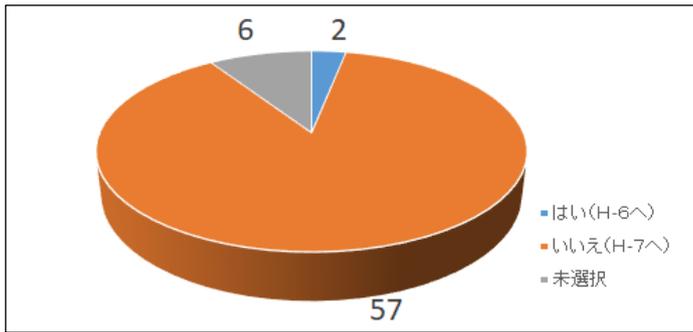
集計項目	集計数	%
はい(H-4へ)	8	10.81%
いいえ(H-5へ)	59	79.73%
未選択	7	9.46%
総計	74	100.00%

【H-4】事業承継は候補者の説得、引継等に多くの準備期間が必要ですがその期間は確保できますか？



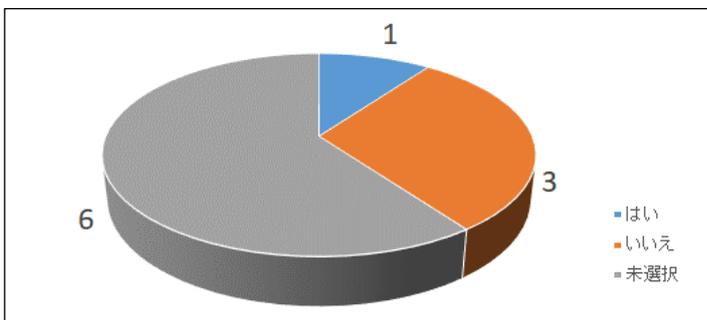
集計項目	集計数	%
はい(H-8へ)	10	55.56%
いいえ(H-6へ)	2	11.11%
未選択	6	33.33%
総計	18	100.00%

【H-5】 事業の売却や譲渡によって引き継ぐ相手先の候補はありますか？



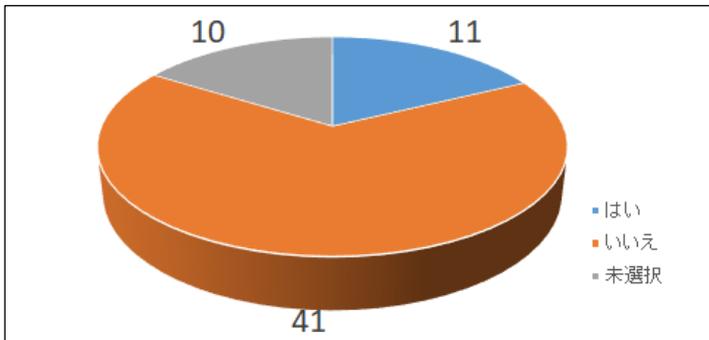
集計項目	集計数	%
はい(H-6へ)	2	3.08%
いいえ(H-7へ)	57	87.69%
未選択	6	9.23%
総計	65	100.00%

【H-6】 貴事業所の事業承継について相談・支援を依頼する先は固まっていますか？



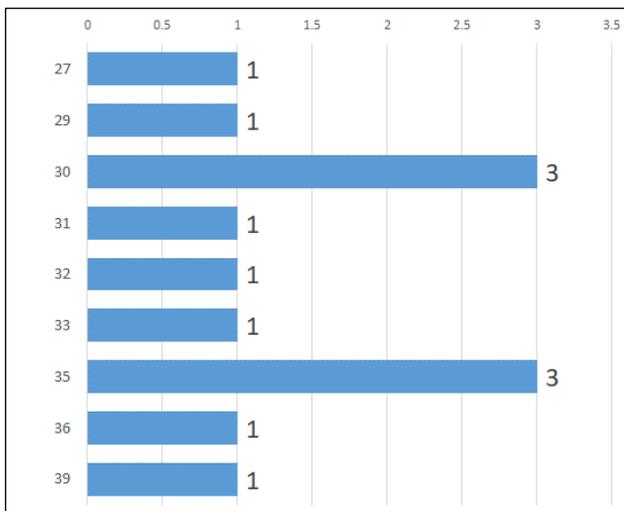
集計項目	集計数	%
はい	1	10.00%
いいえ	3	30.00%
未選択	6	60.00%
総計	10	100.00%

▶ 事業または、その一部を第三者に任せる事で事業の存続を検討する意思はありますか？



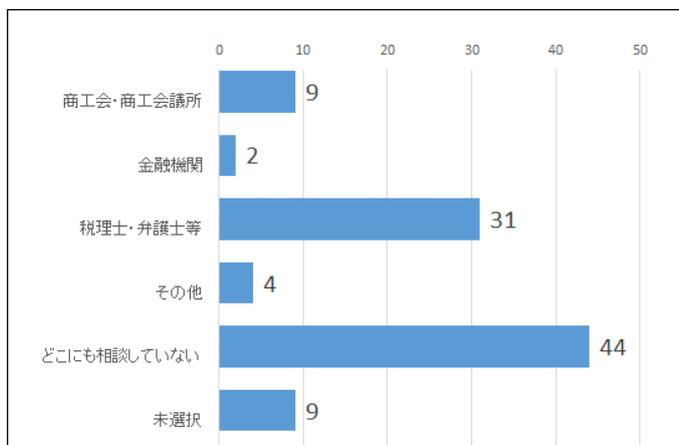
集計項目	集計数	%
はい	11	17.74%
いいえ	41	66.13%
未選択	10	16.13%
総計	62	100.00%

▶ 回答者の承継予定時期



集計項目	集計数	%
平成27年	1	7.69%
平成29年	1	7.69%
平成30年	3	23.08%
平成31年	1	7.69%
平成32年	1	7.69%
平成33年	1	7.69%
平成35年	3	23.08%
平成36年	1	7.69%
平成39年	1	7.69%
総計	13	100.00%

▶ 回答者の事業承継相談機関

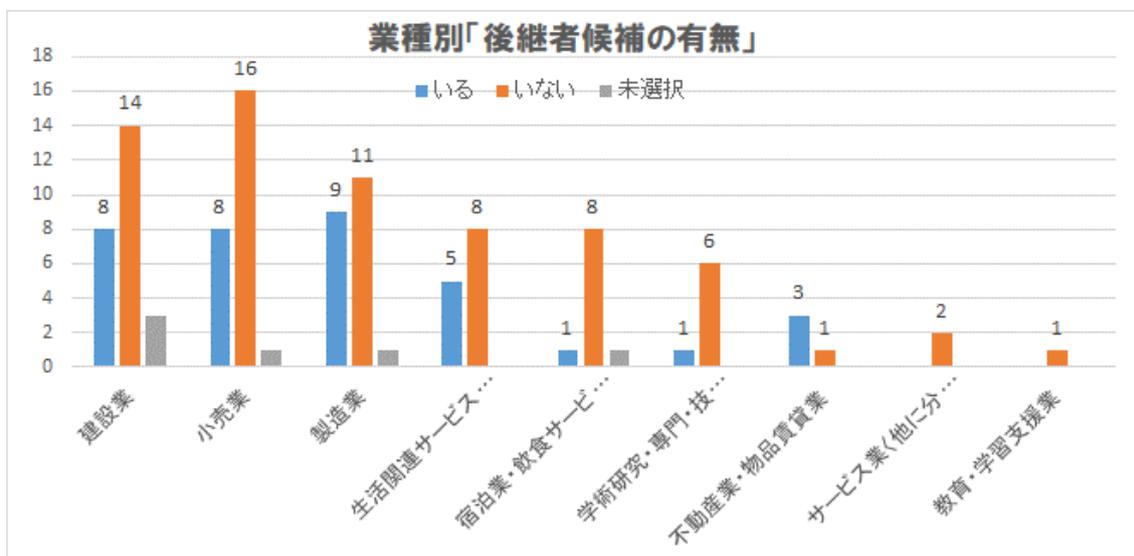


集計項目	集計数	%
商工会・商工会議所	9	9.09%
金融機関	2	2.02%
税理士・弁護士等	31	31.31%
その他	4	4.04%
どこにも相談していない	44	44.44%
未選択	9	9.09%
総計	99	100.00%

◆業種別後継者の状況

業種別の「後継者候補の有無」を見ると、ほとんどの業種で後継者候補がいる事業者よりもいない事業者の方が多い。その中でも、「宿泊業・飲食サービス業」、「学術研究・専門・技術サービス業」は、後継者のいない事業者の割合が高い。

【後継者候補の有無】



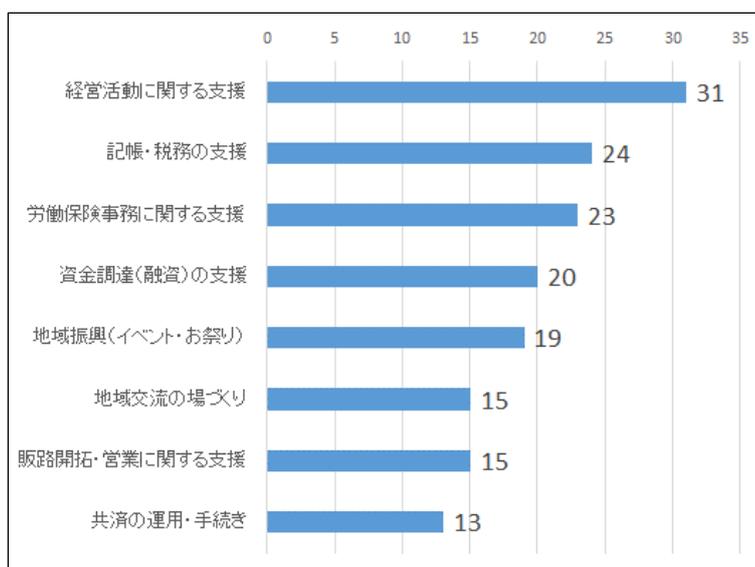
割合	いる	いない	未選択	総計
建設業	32.0%	56.0%	12.0%	100.0%
小売業	32.0%	64.0%	4.0%	100.0%
製造業	42.9%	52.4%	4.8%	100.0%
生活関連サービス業・娯楽業	38.5%	61.5%	0.0%	100.0%
宿泊業・飲食サービス業	10.0%	80.0%	10.0%	100.0%
学術研究・専門・技術サービス業	14.3%	85.7%	0.0%	100.0%
不動産業・物品賃貸業	75.0%	25.0%	0.0%	100.0%
サービス業〈他に分類されないもの〉	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
教育・学習支援業	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
総計	32.4%	62.0%	5.6%	100.0%

◆商工会への要望、満足度

商工会へ期待する役割は、「経営活動に関する支援」が最も多く2割弱となった。次いで、「記帳・税務の支援」、「労働保険事務に関する支援」、「資金調達（融資）の支援」となっている。その他の期待する役割も一定数あり、商工会に対しては多様な役割が求められている。

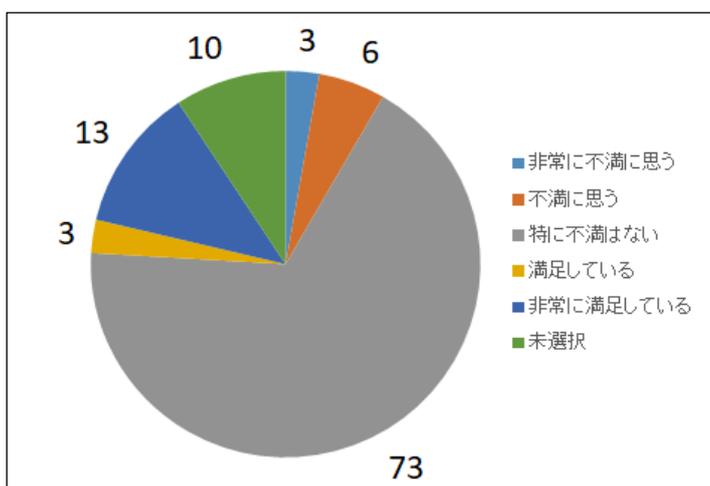
また、商工会に対する満足度は、「特に不満はない」が7割弱を占めており最も多い。「非常に満足している」も1割強あり、その理由としては、「経営に対する相談に親身に乗ってくれる」等が挙げられている。一方で、「不満に思う」、「非常に不満に思う」も1割弱ある。それらの不満な理由については、「会員でいることのメリットがない」等が挙げられている。

【商工会へ期待する役割】



集計項目	集計数	%
経営活動に関する支援	31	19.4%
記帳・税務の支援	24	15.0%
労働保険事務に関する支援	23	14.4%
資金調達(融資)の支援	20	12.5%
地域振興(イベント・お祭り)	19	11.9%
地域交流の場づくり	15	9.4%
販路開拓・営業に関する支援	15	9.4%
共済の運用・手続き	13	8.1%
総計	160	80.6%

【商工会に対する満足度】



集計項目	集計数	%
非常に不満に思う	3	2.78%
不満に思う	6	5.56%
特に不満はない	73	67.59%
満足している	3	2.78%
非常に満足している	13	12.04%
未選択	10	9.26%
総計	108	100.00%

(資料) アンケート調査票

岐阜県下統一商工会管内事業所アンケート調査票 (平成29年度)

No.1

※ 該当する番号に○印もしくはご記入をお願いいたします。

調査票は、同封の返信用封筒をご使用いただきご返送いただくか、FAXにてご回答ください。

FAX : (0574) 67-4124

ご回答期限：平成29年11月30日

▶ 基本情報

企業名	フリガナ	代表者名	フリガナ	
代表者年齢	① 20歳未満	② 20歳～30歳未満	③ 30歳～40歳未満	④ 40歳～50歳未満
	⑤ 50歳～60歳未満	⑥ 60歳～70歳未満	⑦ 70歳～80歳未満	⑧ 80歳以上
所在地	〒	会員区分	① 会員	② 非会員
電話番号		FAX		

▶ 経営情報

事業内容	※ご商売の概要（主たるお取り扱い品・サービスの内容をご記入ください。）					
経営特性	強み	例) 業歴が長い(老舗である)、特許を取得している、後継者がある、店舗立地がよい、最新設備を導入している 等々				
	弱み	例) 営業力が弱い、借入金が多い、知名度が無い、後継者が無い 等々				
	※自社の強み・弱みを自己分析で（自分の思いで結構です）ご記入ください。					
従業員数	① 0人	② 1人～2人	③ 3人～5人	④ 6人～10人	⑤ 11人～20人	⑥ 21人～40人
	⑦ 41人～60人	⑧ 61人～100人	⑨ 101人～200人	⑩ 201人～300人	⑪ 301人以上	
	※常時使用する従業員数（家族従業員、季節従業員、アルバイトは従業員数に入れません。）					

▶ 財務情報

資本金	① 個人事業主	② 50万円未満	③ 50万円～1千万円未満	④ 1千万円～3千万円未満
	⑤ 3千万円～5千万円未満	⑥ 5千万円～1億円未満	⑦ 1億円～3億円未満	⑧ 3億円以上
売上高	① 500万円未満	② 500万円～1千万円未満	③ 1千万円～2千万円未満	④ 2千万円～4千万円未満
	⑤ 4千万円～6千万円未満	⑥ 6千万円～1億円未満	⑦ 1億円～2億円未満	⑧ 2億円～4億円未満
	⑨ 4億円～10億円未満	⑩ 10億円～50億円未満	⑪ 50億円以上	
収益状況	直近の決算値	① 黒字	② 収支トントン	③ 赤字
	来期の見通し	① 黒字	② 収支トントン	③ 赤字

I. 事業の見通しについて

No.2

問1 貴事業所における今後の経営の見通しについてご回答ください

① 拡大	② 現状維持	③ 縮小	④ 廃業を検討
------	--------	------	---------

問2 貴業界における市場規模（需要の動向）の見通しについてご回答ください

① 拡大見込	② 横ばい	③ 縮小見込	④ わからない
--------	-------	--------	---------

問3 貴業界における競争状況（代替品・競合店参入等）の見通しについてご回答ください

① 競争拡大見込	② 横ばい	③ 競争縮小見込	④ わからない
----------	-------	----------	---------

II. 景況動向について

売上高	① 増加 ② 不変 ③ 減少	最終利益	① 好転 ② 不変 ③ 悪化
販売客数	① 増加 ② 不変 ③ 減少	資金繰り	① 好転 ② 不変 ③ 悪化
客単価	① 増加 ② 不変 ③ 減少	従業員数	① 増加 ② 不変 ③ 減少
仕入価格	① 上昇 ② 不変 ③ 低下	設備投資	① 増加 ② 不変 ③ 減少

III. 経営上の問題点について

問1 現在認識されている経営上の問題点についてご選択ください（複数選択可）

① 店舗・設備の老朽化	② 人材の新規獲得が難しい	③ 人材の教育が思うようにできていない
④ 経営者の高齢化	⑤ 取扱商品・サービスまたは製品の魅力が弱い	⑥ 効果的な販促活動が実施できていない
⑦ 消費者の需要が把握できていない	⑧ 経営に必要な資金が確保できない	⑨ 知識・ノウハウが不足している
⑩ 競合店・企業が進出し顧客が取られている	⑪ 外的環境の変化に伴う需要の減少	⑫ 経営コストの拡大（採算性の悪化）
⑬ 取引先の業績悪化、廃業など	⑭ 価格競争が激化し利益を圧迫している	⑮ 各種経営情報の不足
⑯ 生産・業務におけるムダな作業が発生している	⑰ 何をどうしたら業績が伸びるのかわからない	⑱ その他（ ）

IV. 経営上の工夫や取り組み

問1 今後実施したいと考える経営上の取り組みについてご回答ください（複数回答可）

① 事業計画の策定	② 新商品（サービス）・新製品の開発	③ 他業種・他業者との連携
④ 海外への展開	⑤ 需要動向（マーケティング）調査	⑥ 営業・販売促進活動の見直しと強化
⑦ ITの利活用（ホームページの導入）	⑧ ITの利活用（システムの導入）	⑨ 知財の取得・活用
⑩ 設備投資（機械・改修等）	⑪ 生産効率化・業務効率化	⑫ 各種補助金・助成金制度の活用
⑬ 事業承継	⑭ 人材の確保・教育	⑮ 経営法務課題への対応
⑯ 資金調達（融資）	⑰ 借入条件の見直し	⑱ その他（ ）

問2 問1の「今後の実施を検討している取り組み」について商工会の支援を希望しますか？

① 支援を希望する	② 支援を希望しない
-----------	------------

V. 事業承継について

No.3

問1 貴事業所における事業承継の現況について START より順路に沿ってご回答ください

<p>START 事業所の今後の経営の在り方について語り合える後継者候補はおみえですか？</p> <p>①はい ②いいえ</p>	はい →	<p>後継者の方へ事業を託す意思を伝え、人脈・技術等の引継ぎ等具体的な準備をすすめていますか？</p> <p>①はい ②いいえ</p>	はい →	<p>計画的な事業承継が実践できています</p> <p>計画的な事業承継の準備が実施できています。今後引き続き従業員や取引先や貴事業所の関係者との合意形成を進めていきましょう。</p> <p>★ 承継時期：平成_____年頃</p>
↓ いいえ				
<p>親族内や役員・従業員等、貴事業所の関係者の中で後継者候補にしたい人材はいますか？</p> <p>①はい ②いいえ</p>	はい →	<p>事業承継は候補者の説得、引継等に多くの準備期間が必要ですがその期間は確保できますか？</p> <p>①はい ②いいえ</p>	はい →	<p>事業承継計画の策定をおすすめします</p> <p>事業承継には想像以上の準備が必要となり、思いもかけない障害が発生する可能性もあります。早めの事前準備をお勧めします。</p>
↓ いいえ				
<p>事業の売却や譲渡によって引き継ぐ相手先の候補はありますか？</p> <p>①はい ②いいえ</p>	はい →	<p>貴事業所の事業承継について相談・支援を依頼する先は固まっていますか？</p> <p>①はい ②いいえ</p>	はい →	<p>事業承継に向けた早期の対策が必要です</p> <p>商工会（相談先）と一緒に状況にあわせた事業承継へ向けての準備を実施しましょう。状況にあわせた支援メニューを提案します。</p>
↓ いいえ				
<p>今一度事業の継続をご検討ください</p> <p>貴事業所の存在は地域や関係者の方にとってはかけがえのない存在ではないでしょうか。事業全体もしくは、その一部を第三者に譲り任せることで事業の存続を検討する意図はありますか？</p> <p>①はい ②いいえ</p>	<p>今すぐ商工会にご相談ください</p> <p>商工会では貴事業所の地域での存続に向けた相談・支援を実施いたします。まずは、お気軽にお電話でご相談ください。</p>			

問2 事業承継に関する既存の相談先機関についてお教えてください

① 税理士・弁護士等	② 金融機関	③ 信用保証協会	④ 産業経済振興センター
⑤ 商工会・商工会議所	⑥ その他	⑦ どこにも相談していない	

VI. 最後に商工会へのご要望をお聞かせください

問1 これからの商工会に期待する役割を選択してください（複数選択可）

<p>① 経営活動に関する支援 売上増加、安定経営に向けた企画・販促等一連の経営活動の計画・実行サポート</p>	<p>② 販路開拓・営業に関する支援 商談会や物産展などの企画運営等を通して顧客獲得に向けたサポート</p>	<p>③ 記帳・税務の支援 記帳代行、決算・確定申告等の税務に関する業務のサポート</p>
<p>④ 労働保険事務に関する支援 労働保険の加入、脱退、請求などの事務上の手続き支援やサポート</p>	<p>⑤ 資金調達（融資）の支援 設備・運転などに必要な資金を好条件での斡旋やサポート</p>	<p>⑥ 共済の運用・手続き ライフスタイル・経営状況にあった各種共済制度の紹介や助言</p>
<p>⑦ 地域振興（イベント・お祭り） 地域住民、他市町村住民が集い、喜ばれる地域の催しの企画・開催</p>	<p>⑧ 地域交流の場づくり 部会・団体の運営支援を通じた地域の交流・活動の場の提供</p>	<p>⑨ その他</p>

問2-1 商工会に対する感想について当てはまる項目を選択してください

① 非常に不満に思う	② 不満に思う	③ 特に不満はない	④ 非常に満足している
------------	---------	-----------	-------------

問2-2 選択いただいた理由をお聞かせください

以上でアンケートは終了です。ありがとうございました。